

Q&A

一般質問

吉田 耕一 議員

新政会



旧市立病院跡地と周辺道路整備はどうなっているのか

Q 市民ホールと公民館施設を合わせたような複合施設を建設したいという発言の後、具体的な進展がないままとなっている。公民館の契約期限や現市民ホール改修の問題からも、旧市立病院跡地はどのように利用するのか。また、市道文京町4号線の拡幅事業はいつから開始するのか。

A 旧市立病院跡地については、市民ホールや中央公民館の機能を有した、コミュニティ活動の拠点となる複合施設の建設について検討してきました。しかし、財源の確保をはじめとする種々の課題から、具体的な方向性をお示しできる段階には至っていません。将来需要を見通した公共施設の最適化も念頭に、将来のまちづくり全体を見据えながら、貴重な資産である病院跡地の利活用などについて、引き続きあらゆる角度から検討していきたいと考えています。

また、市道文京町4号線は、新年度からの事業実施に向けて、現在、香川県と事業認可の協議を行っているところです。

(市長)

都市再生整備計画事業に取り組みべきと考えるが市の見解は

Q 立地適正化計画に即した、総合的かつ具体的なまちづくりの実行計画を策定し、早急に都市再生整備計画事業に取り組んでいくことが、市の活性化につながり人口増対策の大きな布石にもなると考えるがどうか。

A 当該事業を実施するためには、具体的な都市再生整備計画の策定や、核となる事業を中心として、おおむね3〜5年間で実施する各種事業の整備内容、要する費用、また整備効果等を見定めておく必要があります。

そのため、具体的な事業内容が決まり次第、都市再生整備計画を策定し、国の支援制度の活用も検討した上で、都市再生整備計画事業を進めていきたいと考えています。

(建設経済部参事)

質問の項目
・安全・安心のまちづくりについて
・港湾行政について



野角 満昭 議員
日本共産党議員会



オスプレイを使用した訓練に対する今後の対応は

Q 五色台での日米共同訓練にはオスプレイが使用された。市民の安全・安心の立場からも、市民はこのような訓練が常態化されることは望まないと考えるが、本市の今後の対応は。

A 本市といたしましては、すでに防衛省に対して、市民の安全・安心の確保を第一として国の責任において万全の措置を講じるよう要望しております。

我が国の安全保障の面における日米共同訓練の重要性や、沖縄県の負担軽減によるオスプレイ等の訓練活動の県外移転の必要性については理解しているところですが、市民の安全・安心の確保が第一であり、国の責任において万全の措置が講じられるとともに、説明責任を果たしながらオスプレイの安全をしっかりと確保する対策を講じていただきたいと考えていますので、機会あるごとに国等への申し入れをしているところです。

(市長)

市税の引き上げはせず、市民の暮らしを守る予算編成を

Q 消費税の引き上げ等で打撃を受けている中、市民税や固定資産税、国保税の引き上げはせず、市民の暮らしを守る予算編成をすべきと考えるがどうか。

A 本市における固定資産税等の市税については、これまで法の規定にのっとり適正に税率を設定してきました。持続可能な財政運営を推進するため、歳出を抑制するだけでなく、歳入の安定的な確保が欠かせないことから、税収の増加につなげるため、現在、新たな企業誘致、地場産業の育成などによる雇用の場の創出や住環境の整備などによる人口増対策を鋭意推進しているところです。

(総務部長)

A 本年度は、国保税率を据え置くとしましたが、予算ベースでは約9千4百万円の赤字が生じる見込みです。

今後においても、高齢化のさらなる進展に伴い、一人当たりの医療給付費は年々増加が見込まれており、赤字の拡大も懸念されますので、将来にわたり安定的な運用が図られるよう、来年度の適切な国保税率の設定について、現在検討を進めているところです。

(健康福祉部長)

質問の項目
・放課後児童クラブについて
・幼児教育・保育の無償化に伴う給食費補助について